



第725号 2011.9.11
連合中越地域協議会
長岡市東蔵王2-2-68
TEL 0258-24-0515
FAX 0258-24-8930
発行人 矢島 良彦
定価 1部10円



長岡地区労福協懇親交流会 第20回連合中越「労働・教養・文化講」

135名が集い「新潟水俣病から命の大切さを考える」講演とピアノ・ジャズ演奏



長岡地区労福協は、連合中越、労働金庫、総合生協で構成している団体で、毎年この時期に講座を開催している。第1部「労働・教養講座」は矢島会長(連合中越議長)あいさつで開会した。講演「新潟水俣病からいのちの大切さを考える」について笠原道義氏(新潟県福祉保健部生活衛生課・新潟県立環境と人間のふれあい館副参事)から50分間の講義を受講。



最初にDVDによる新潟水俣病を視聴。講師からは、新潟水俣病とは何か、救済を求めた被害者の活動、差別偏見から、生命の尊重が強調された。差別・偏見・誤解の観点から、生命の尊重が強調された。



第2部は文化講座。深田夫妻によるDUE SESSION・EF(えふ)のウエルカム演奏で軽やかにスタート。生演奏を聴きながらの交流は年に一度の恒例事業。演奏に耳を傾け、疲れた心を癒やすことができたようだ。時間も程よく労働金庫中村長岡支店長が乾杯。労金・生協の



PRを挟んで各テーブルで和やかに懇親と交流を深めた。後半も演奏者からリクエストサービスがあり、場内から絶え間なく寄せられた。最後は、総合生協吉田中越支局長の一本で締め、出口抽選会も賑やかに行われ、講座は成功裏に終了した。

たが今度こそと思いたい。ミッドフィルダーとして戦略的パスを出せるか否かと引用していたが、我々にも言えることだ」と挨拶。事務局から①定期総会までの機関会議日程②各支部年度末決算③次年度支部交付金等について確認した。



連合中越第6回支部代表者会議が9月3日(土)10時から長岡市勤労会館で開かれた。矢島議長からは「震災・水害対応が多かったが地域に顔の見える運動ができたかどうか。野田政権に変わって

連合中越地協 第6回支部代表者会議を開催 年度末決算対応・総会までの活動等審議

先日、JP労組魚沼支部定期大会に、連合中越の来賓として参加してきました。今回は、長年支部の運動を引っ張ってきた支部長が退任するということで、その慰労パーティーも大会後に行いました。大会論議では、議長が意見を求めたのですが、あまり手が上がっていませんでした。それでも、営業、メンタルヘルスなど、現場で悩んでいる組合員の声がいくつかが上がりました。その論議の後半で、年配の組合員の方が、青年部の時から頑張ってきた支部長へのねぎらいと、今ある権利は多くの先輩の努力であり、仲間を大切にしたいという発言が熱くなりました。私は少し目頭が熱くなっていました。

各支部からは、6月以降のLSCの受付状況や総会開催、LSCチラシ配布計画、豪雨災害による事業中止や延期等が報告された。また、LSC事業閉鎖後の支部事務所のある方について課題提起がなされ、検討事項として確認された。

連合中越アジア・アフリカ救援米実行委員会は9月1日(木)18時30分から稲刈りについて協議した。今井副実行委員長挨拶に続き協議の結果、稲刈りは9月19日(祝・月)午前9時30分に高島町田んぼに集合となった。ぜひ、子供も大人も大勢集まってほしい。

連合中越A・A救援米 実行委員会を開催

東蔵王2
副議長 金内 孝永

た。私も歳をとったものだから、思ったりもした。以前は組合活動を通じ、酒を酌み交わし、職場のひと、政治のこと、そして個人のプライベートのことなどを語り合ったもの。最近はその機会が減って、人と人とのふれあいが少なくなりました。当然運動も少なくなりました。大会論議も形式的となつてしまっています。寂しいかぎりです。朝7時40分の電車であわて六日町に向かい、帰りは夜9時33分の小千谷発の電車となりました。ああ俺ってばかだなあーと思いつつ、翌日の仕事の疲労感で後悔しながら、そんな人間の顔が見える労働組合が必要なんだと思いました。

柿川に親しむ会
第3回実行委員会
日時 9月27日(火)18:30～
会場 ながおか市民センター
議題 「15回目柿川に親しむ会」当日の任務分担等

第64回連合中越地協委員会
日時 9月22日(木)18:30～
(ミニ講演 18:00～)
会場 長岡市勤労会館
議題 第63回地協委員会後の活動報告と当面の活動

サラリーマン川柳(化粧ほどに勤務の長さを肌で知り)(腹の虫口から出れば胡麻をすり)(妻が居ぬなんでこんなに落ち着くか)(スッピンで会釈されても誰だっけ?)

サラリーマン川柳 (肩こった 子供のせなか 親たたく) (若いうち 買った苦勞が 自己破産) (飲み込んだ 言葉多くて 胃が痛い) (おごりだと 思った昨日の 領収書)

連合十日町支部だより

8月6日に豪雨災害ボランティアに5人で参加しました。



私たちの仕事は、被災した家からの物品の運び出しでした。

運び出された物品は、汚れて使えなくなってしまう物も多く、それを軽トラックに載せて何度もクリーンセンターに運びました。

当日、ボランティアセンターには約40人の参加者が集まりましたが、要請に対してはまだまだ人手不足だということでした。



力足らずではありましたが、「ボランティアを要請して良かった」と言われたことが幸いでした。被災地の復旧を願います。

連合南魚沼支部だより

南魚沼支部です。今回は、7月28日に開催しましたボウリング大会の様子をご報告したいと思います。

集中豪雨により、開催自体が危ぶまれていましたが、各単組のご協力もあり、なんとか開催することが出来ました。

状況が状況だけに若干、盛り上がりには欠けてしまいましたが、豪雨への対応など、各職種間で報告できた等、有意義な交流となりました。9月にも同様に大会を予定しておりますので、今回の分も含め、盛り上がりたと思います。



～新潟県労働委員会の委員による～

労働トラブル相談会

労使間の問題でお悩みではありませんか？

労働委員会の委員が問題解決に向けてアドバイスします。労働者・事業主の皆様からのご相談をお待ちしています。

日時と会場

- 10月1日(土) 13:30~16:00
新潟県庁16階 新潟県労働委員会 / 新潟市中央区新光町4-1
- 10月15日(土) 13:30~16:00
上越市 市民プラザ2階 第5会議室 / 上越市土橋1914-3
- 10月22日(土) 13:30~16:00
三条市 メッセピア3階 中会議室 / 三条市浜須1-17

相談料 無料 秘密厳守

申込み 事前にお問い合わせください。予約時間をお知らせします。(当日、会場での申込みも可能ですが、お受けできないことがあります。)

相談時間 1件あたり約30分

相談員 労使関係に豊富な知識、経験がある公益委員(弁護士等)・労働者委員(労働組合役員等)・使用者委員(会社経営者等)

内容 解雇、賃金未払い、退職金、パワハラなどの労使間のトラブル(採用に関するものは除く)

新潟県労働委員会事務局(県庁16階) TEL 025-280-5546 (土・日・祝日を除く)

労働委員会では、労使間のトラブル解決をお手伝いするため「あっせん」を行っています。お電話にお問い合わせください。

お待ちしております

2011 連合中越 「アジア・アフリカ救援米」稲刈り編

ちびっ子大歓迎!

案内図

1. 日時 9月19日(月・祝日) ★雨天決行だよ★

2. 場所 長岡市高島町の田んぼ(例年どおり、案内図参照)

3. 日程 9時30分集合～9時40分開会式～11時30分昼食(13時終了予定)

★ポン菓子作りもあるかも!!

4. 参加費 大人100円、子供は無料(豚汁、ポン菓子付き)

5. 申込締切 9月15日(木) 連合中越地域協議会(TEL0258-24-0515)まで

6. 持ち物 おにぎり、お箸、お椀

7. その他 汚れてもよい服装で来てね(タオル、サンダルは各自で用意)

春の田植えでバケツ箱を作ったみんなは持参してね♪バケツ箱コンテストも開催!!

主催:アジア・アフリカ救援米中越地区実行委員会
問合せ:連合中越地域協議会まで
(TEL0258-24-0515 FAX0258-24-8930)